



くだまつ

社協

だより

2020. 2. 1 No.172号

社会福祉法人下松市社会福祉協議会
〒744-0078 下松市西市二丁目10番16号
下松福祉センター内

TEL 41-2242 FAX 41-2330
<http://www.kudamatsu-syakyo.or.jp/>



笑顔と一緒にお弁当を
お届けします☆



もくじ (主な内容)

新年のあいさつ	2P
共同募金中間報告	3P
下松市社会福祉振興大会	4, 5P
善意の花束	6P
活動レポート	7P
福祉・くらしの相談窓口 MAP	8P

下松市には15の地区社会福祉協議会があり、各地域に根ざした福祉活動を行っています。

ふれあい食事サービス事業もその活動の一つで、民生児童委員・福祉員・自治会役員・ボランティア等の協力により各地区で会食や配食を実施しています。

活動をとおり、高齢者相互・世代間の交流や孤独感を和らげるにつながっています。

下松市社会福祉協議会は、法人化60周年を迎えました。



あけましておめでとうござい
す。令和初のお正月をどのように迎
えられたでしょうか。この一年が皆
様にとりまして、幸多き年となりま
すようお願いいたします。

さて、令和がどんな時代になる
のか、期待に胸が膨らむと同時に不
安に思うことも多くあります。平和
で安心して暮らせる時代となるよう
に、また将来に期待がもてる明るい
社会となるように、みんなで力を合
わせていかなければならないと思
います。多くの困難や課題もあると思
いますが、日本人の叡智で乗り越え
ていきたいものです。期待すること
や不安に思うことなどを思いつくま
まに羅列してみたいと思います。

☆人工知能（AI）などテクノロジー
はどこまで進化するでしょうか。
この進化は間違いなく人間の生
活を豊かにすることでしょう。



☆出生数が衝撃的な落ち込みをして
います。抜本的かつ総合的な少子
化対策を早急に推進していかなけ
ればなりません。年金や医療、労
働力不足に関わる問題です。

☆地球温暖化防止に真剣に取り組む
とともに、常到大災害に備える施
策が必要だと思っています。

☆大都市に人口が集中し、地方都市
や田舎は疲弊しています。自分達
が住む場所の魅力を探り、若者を
引き止める実効性のある対策を考
える必要があります。

☆世界的に見れば人口は爆発的に増
加しています。その上、気候変動
でも起これば食糧危機が起こるか
も知れません。農耕地を荒れ放題
にしないで、できるだけ食糧の自
給自足を考えることは重要なこと
だと思っています。

☆できるだけ格差社会が是正される
世の中になって欲しいと思いま
す。そして、弱者を擁護するよう
な人が増えてほしいと思います。

☆赤字国債の発行はできるだけ抑え
るようにして、発行残高を減らす

小さな親切 表彰式

第44回「小さな親切」作文コンクールで末武
中学校 1年生の加藤肇さんが応募総数 42,379
編の中から中学生の部で入選され、東京で行わ
れた表彰式に出席されました。おめでとうございます。

なお、加藤さんの作文は、社会福祉協議会の
HPに掲載していますので、是非ご覧ください。



ようにしないと将来に禍根を残す
ことになると思います。

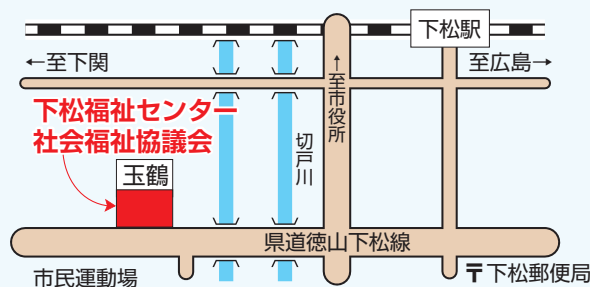
☆スポーツが益々盛んになり、多く
の日本人選手が世界で活躍するこ
とと思っています。

☆日本人のノーベル賞受賞者が今ま
で以上に増えることを期待してい
ます。

☆今年の東京オリンピック・パラリ
ンピックの開催をはじめ、大阪万
博開催、リニア中央新幹線の開通
など楽しみながたくさんあり
ます。一方、拉致問題や北方領土
問題など難しい問題もあります。

令和の早い時代に解決できること
を祈ってやみません。

令和元年12月14日から新たに住居表示が実施されました。



〒744-0078 下松市西市二丁目10番16号

令和元年度 赤い羽根共同募金運動報告

～市民の皆様の優しい気持ちありがとうございました～



久保小学校の皆さんにもご協力いただきました。

10月1日から12月31日まで実施しました赤い羽根共同募金運動における皆様のご理解とあたたかいご支援に対し、厚くお礼申し上げます。皆様からお寄せいただきました募金を、市内の地域福祉活動の推進や福祉関係団体などの事業費として有効に活用させていただきます。

なお、下松市共同募金委員会及び市社会福祉協議会では、歳末たすけあい募金と善意銀行からの浄財を、市内の福祉施設やひとり親世帯等に年末見舞金としてお贈りしました。

皆様から寄せられた募金額

11,061,321 円
(1月6日現在)

戸別募金	7,374,690 円
法人募金	1,188,697 円
職域募金	285,752 円
街頭募金	206,302 円
学校募金	181,308 円
その他の募金	1,824,572 円

歳末たすけあい募金 (下松市共同募金委員会)

地域歳末見舞金	75,000 円
福祉施設見舞金	120,000 円
歳末福祉活動	129,800 円

善意銀行 (下松市社会福祉協議会)

福祉施設見舞金	180,000 円
交通遺児等見舞金	60,000 円



バレンタイン献血

～「はたちの献血」キャンペーン～

期間中(1月1日から2月29日まで)に新たに成人式を迎える「はたち」の若者を中心として広く国民各層へ献血に関する理解と協力を求め、冬季における献血者の確保及び献血運動を全国で盛り上げることを目的に、イベントを実施します。

【と き】 2月9日(日)
10:00～12:00 13:15～16:00

【ところ】 サンリブ下松



☆当日、献血された方には「献血くじ」を実施し、抽選により粗品のプレゼントやお菓子の詰め取りを行います。

下松市制施行80周年記念 下松市社会福祉協議会法人化60周年記念

令和元年度 下松市社会福祉振興大会

11月21日、スターピアくだまつ展示ホールで、下松市制施行80周年記念 下松市社会福祉協議会法人化60周年記念 令和元年度 下松市社会福祉振興大会が盛大に開催されました。

この大会では、〝だれもが安心して暮らせる福祉のまちづくり〟をめざして、福祉関係者が一堂に会し、地域福祉のより一層の推進と社会福祉の発展に資することを目的に開催したもので、約250人の参加がありました。



式典では、功労ごとに表彰が行われ、長年にわたり社会福祉の向上に尽力された功労者に國井市長から市長表彰（3名）が、市川社会福祉協議会会長から社会福祉協議会会長表彰（36名・10団体）が贈られ、敬意と感謝の意を表しました。

式典終了後にはアトラクションとして、指定障害者支援施設第1しようせい苑利用者による元気いっぱいいの歌のパフォーマンス



に続き、ご近所福祉クリエイターの酒井保氏による「つながる喜び・つなげる喜びーあなたは、どんな地域に暮らしたいですか？」と題して講演が行われました。

講演では、健康で長生きするためには、人とのつながりである「社会性を保つこと」が重要になりますが、実際は介護保険を利用し始めると地域とのつながりが切れてしまうことが多く、社会性が奪われてしまっているということを分かりやすく話されました。

また、自分自身が70代、80代、90代になったときに「どんな暮らしをしたいのか」「そのためにはどんな地域になったら良いのか」を考えながら実現していくことで、誰もが暮らしやすい地域につながっていくことを話され、参加者一同改めて「自分の住んでいる地域」について考える貴重な機会となりました。



受賞おめでとうございます

(順不同敬称略)

下松市長表彰

【社会福祉関係功労】

3名

岡田 祈美江 (西市)
津 森 健一 (末武上)
亀 田 浩子 (東豊井)

下松市社会福祉協議会会長表彰

【市社協・地区社協関係功労】

1名 2団体

野 村 耕 造 (潮音町)
江の浦地区社会福祉協議会 (笠戸島)

深浦地区社会福祉協議会 (笠戸島)

【民間施設、福祉関係団体功労】

5名 1団体

濱 田 勝 年 (東 陽)
山 本 明 子 (藤光町)
松 宮 光 子 (瑞穂町)
路 澄 子 (生野屋)
安全で安心な花岡地域まちづくり推進協議会 (末武上)
山 根 紀 子 (周南市)

【民生委員児童委員功労】

7名

矢 野 恵 子 (旗 岡)
松 村 久 司 (望 町)
佃 村 登 一 (栄 町)
中 村 一 男 (桜 町)
原 田 美 保 子 (笠戸島)
山 下 美 保 子 (切 山)
國 本 勝 利 (生野屋西)

【福祉員功労】

6名

三好 たづ子 (大藤谷)
 武居 映子 (古川町)
 出口 ッタ子 (東陽)
 辻村 和子 (東陽)
 中原 シゲ子 (東陽)
 松永 多美子 (切山)



【自治会長功労】

2名

山本 道良 (来巻)
 小林 勤 (東和)

【ボランティア功労】

15名

岩村 富子 (美里町)
 政元 信枝 (末武福寿会)
 網本 香代子 (桜町)
 藤村 恵子 (つくしの会)
 中村 まち子 (望町)
 山本 典子 (花岡社協ボランティア部)
 (下松点訳・音訳友の会)

國居 恵美子 (末武中)
 藤田 優子 (河内)
 橋本 美和子 (東豊井)
 下松認知症を支える会えくぼの会
 金山 良江 (切山)
 兼平 笑子 (東豊井)
 山縣 美佐子 (末武上)
 岡本 静恵 (西豊井)
 柳谷 悦子 (周南市)
 神代 厚子 (河内)

〈久保地区福祉協議会〉
 〈ふれあい・いきいきサロン功労〉
 さざなみ会 (笠戸島)
 元気が出る会 (末武上)
 なでしこの会 (中市)
 4団体
 下松商工会議所女性会 (新川)
 サイクルショップくりやま (中央町)
 株式会社山口銀行下松支店 (桜町)
 下松地区労働者福祉協議会 (北斗町)

【感謝状】

4団体

下松商工会議所女性会
 サイクルショップくりやま
 株式会社山口銀行下松支店
 下松地区労働者福祉協議会

山口県総合社会福祉大会

10月24日、光市民ホールで、県下の社会福祉関係者が一堂に会し、「第69回 山口県総合社会福祉大会」が開催されました。

この大会の席上、山口県知事表彰をはじめとし、福祉関係団体会長表彰が行われ、本市から次の方々を受賞されました。

(敬称略)

☆社会福祉事業功労者表彰

山口県知事表彰

【社会福祉事業功労者】

民間社会福祉事業施設等の長及び従事者

吉村 艶子

山口県社会福祉協議会長表彰

【社会福祉事業功労者】

弘中 佳代子 諏訪 啓子

山口県共同募金会長表彰

【共同募金運動奉仕者】

山岡 喜久吉

山口県民生委員児童委員協議会長表彰

【会長表彰】

佐古 恵子 合田 重信
 武居 雅子 田中 和代
 西村 敏彦 倉本 學

山口県老人福祉施設協議会長表彰

久田 昌子 櫻井 直美

山口県知的障害者福祉協議会長表彰

【知的障害者福祉事業功労者】

高橋 勇樹

☆厚生労働大臣表彰

(令和元年11月22日の全国大会で表彰)

【共同募金運動奉仕者】

山本 誠一

☆中央共同募金会長表彰

(令和元年11月22日の全国大会で表彰)

【奉仕功労者】

阿部 五郎



善意の花束

社会福祉事業のためにと、市民の皆様から、善意銀行に届明けその他の厚志を含めてたくさんの方の善意が寄せられました。ここに厚くお礼申し上げます。

なお、氏名・金額はご了承いただいた方のみ掲載しています。(順不同)
令和元年9月16日～令和元年12月15日 受付分

香典返し

旗岡 川谷和子様 一〇〇,〇〇〇円

(御主人) 孝夫様

中市 新井均様 五〇,〇〇〇円

(御母堂) ヨシエ様

生野屋 高菅光子様 一〇〇,〇〇〇円

(御主人) 瀧雄様

桜町 井川孝様 五〇,〇〇〇円

(御令兄) 昇様

生野屋 福田英樹様 一〇〇,〇〇〇円

(御尊父) 悦男様

一般寄付

河内 中村哲男様 五,〇〇〇円

くだまつスポーツセンター様

二〇,〇〇〇円

累計 一、二四一、四〇〇円



とよいまつり実行委員会様 五,〇〇〇円

累計 六五、一〇〇円

瀬戸内ひらめ友の会様 二八、七三一円

累計 二、八三三、六一七円

音育サロン ベビーマン様

三〇,〇〇〇円

中央公民館ふれあいまつり実行委員会様

一〇,〇〇〇円

累計 三四五、四〇〇円

下松グラウンドゴルフ協会様

八、〇〇〇円

第四回野上こうじふれあい会様

一三、九六九円

本浦地区社会福祉協議会様 三、〇〇〇円

累計 一四、〇〇〇円

物品寄付

マルハン下松店様

お菓子

匿名様

米五〇キ

匿名様

米一〇キ

車椅子

一台

未使用切手・葉書・文具

二件

リングプル

二一件

使用済切手

一八件

親切会中国支部の支援活動



12月20日、株式会社日立製作所と関連会社の従業員で構成する奉仕団体、「親切会中国支部」から、「子育て支援のんびりサークル」に活動の一助として見舞金が贈られました。

災害義援金

(平成31年4月～令和元年12月 受付分)



末武
中学校

文化祭の募金やキャラグッズの収益金を義援金としていただきました。

- 東日本大震災義援金 3件 1,328,761円
- 平成30年7月豪雨災害義援金 2件 109,472円
- 熊本地震災害義援金 2件 100,000円
- 令和元年台風19号義援金 5件 2,111,173円

☆あたたかいご支援
ありがとうございました。

訪問介護員募集!

空いた時間を有効活用しませんか。
私たちと一緒に働きましょう。

採用職種 訪問介護員
(パートタイマー)

採用人数 若干名

採用条件 次の条件を満たしている方

- ① 介護職員初任者研修課程修了
(旧ホームヘルパー養成研修2級)
又は 介護福祉士
- ② 普通自動車免許



詳しくは、下松市社会福祉協議会まで
☎ 41-2242

活動レポート

写真とともに紹介します

「進めよう、地域づくり」
なかむらたすけあいたい

「なかむらたすけあいたい」は中村地区で活動されている各団体の代表者が集まり、助け合いのまちづくりを目指し、協議を重ねています。

11月13日、日常生活での困りごとを把握するため、地域のボランティアの皆さんの協力により、配食サービスの利用者を対象にアンケート調査を実施し、大変多くの困りごとを聞くことができました。

今後、アンケート結果を参考に、住みやすい中村地区を目指して活動に取り組んでいきます。



みんなにやさしいまちへ
育む「思いやりの心」

今年度、中村・久保・東陽小学校で高齢者や車いす利用者などへの声かけの大切さ、お手伝いの方法を学ぶことを目的に、車いす、アイマスク、高齢者の擬似体験を行いました。

児童の皆さんは初めての体験ということもあって、興味津々で真剣に取り組んでおり、体験後には、「困っている人に、目を見て優しく声をかけたい」「今日の体験をいかしたい」といった声が聞かれました。

社会福祉協議会では福祉教育を通して、地域の皆さんが安心して暮らせるまちづくりに取り組んでいます。



ボランティア探訪

今回は、ふれあい食事サービス事業活動を行っているボランティアグループを紹介します。

「米川ボランティアグループ」と山口市の湯田地区で

ふれあい型給食を行っているグループとの情報交換会が9月13日に行われました。

情報交換会では、お互いの活動の仕方や工夫していること、また課題などについて話し合いました。

その中で、同じように毎月1回の配食サービスを行っていても、お弁当を作る量や買い物などを含む事前準備の仕方などの違いがあり、自分たちのグループの「良いところ」に気づききっかけになりました。



「久保独居会食サービスグループ」では、3グループに分かれ、当番制でお弁当づくりを行っています。

お弁当を調理する時には、皆さん阿吽の呼吸で身軽に動き、時に笑い声も交えながら楽しそうに盛り付けしていました。

また、「メニューは、家ではなかなか食べられないもの」を心がけており、お弁当を食べたご近所の人から「美味しかったよ」と言ってもらえることが、やりがいにつながっているそうです。





下松市内の社会福祉法人は、
身近な場所で福祉・くらしの相談窓口を開設しています。

ひとりで悩まないで、お気軽にご相談下さい！

区分	No.	施設名	法人名	相談場所	電話番号
子育て・保育	①	愛隣幼児学園	社会福祉法人 愛育会	潮音町1丁目7-15	41-0735
	②	平田保育園		美里町3丁目22-20	41-1588
	③	花岡保育園	社会福祉法人 孝志会	生野屋414-1	43-8138
	④	和光保育園	社会福祉法人 和光保育園	大字河内2736-1	43-8427
障がい	⑤	第1しょうせい苑	社会福祉法人 松星苑	生野屋南1丁目7-11	43-9810
	⑥	第2しょうせい苑		生野屋南1丁目12-1	45-2425
高齢	⑦	松寿苑	社会福祉法人 幸洋福祉会	大字来巻944-1	47-1220
	⑧	ほがらか	社会福祉法人 元気の会	大字山田256	47-1717
	⑨	星てらす	社会福祉法人 緑山会	古川町3丁目1-2	44-9516
	⑩	ほしのさと	社会福祉法人 くだまつ平成会	生野屋南1丁目13-1	45-3100
総合	⑪	下松市社会福祉協議会	社会福祉法人 下松市社会福祉協議会	西市2丁目10-16	41-2242